

OTC薬、プライマリケアを対象とする

## 薬剤師の臨床判断ワークショップ 2017 (通算第 11 回)

### 対象症候『頭痛』

#### 入門コース・アドバンスコース

#### 入門コース：

OTC薬（一般用薬）は、プライマリケア、セルフメディケーションのツールとして、地域の医療システムの中では重要な役割を担っています。薬局、ドラッグストアで、OTC薬を取り扱う薬剤師は、地域医療の入り口をあずかる者としての意識と責任と能力が必要です。

OTC薬でセルフメディケーションを支援する薬剤師には、OTC薬が妥当とされる患者と、受診勧奨や緊急対応などを要する患者を適切に判断すること、すなわち、臨床判断の能力を身に付ける必要があると考えています。

日本アプライド・セラピューティクス学会では、良くある症候（頭痛、腹痛、咳・呼吸困難、皮膚・粘膜症状）を対象とする『薬剤師の臨床判断ワークショップ』を積み上げながら、臨床判断の指針の確立を目指してきました。今回で通算11回目となります。

「健康サポート薬局」申請の条件に、本学会が継続して行ってきました臨床判断ワークショップの考え方の習得が組み入れられました。しかし、時間数も短いことを考えますと、患者（顧客）の信頼感を得て行くには、実際の場で患者（顧客）を対象に適切な判断を行う応用力、適応力を身につけるため、更に、基礎力の充実、応用力の強化を図ることが必要と思います。

本ワークショップは、入門コース(8時間)、アドバンスコース(2時間30分)からなっています。入門コースは、頭痛、腹痛、咳・呼吸困難、皮膚・粘膜症状の4症候を対象に取り組み、考え方を身につけていただくことを主要な目的にしています。更に、アドバンスコースでは、患者（顧客）への臨床判断の総合演習（復習）、更に、OTC薬で対応する場合の適切な医薬品の選択、更に、その後のフォローなどについて深めます。応用力、適応力を更に高めるワークショップとして、ご参加下さい。（なお、本ワークショップは、一般社団法人 薬局共創未来人財育成機構と共催し、薬剤師生涯研修センター認定研修となっています。）

日時：2017年10月22日（日）9:00～18:00（受付開始：8:30）

会場：昭和大学 旗の台キャンパス 1号館 5階 会議室A・B・C他 東京都品川区旗の台1-5-8

[http://www.showa-u.ac.jp/about\\_us/campus/index.html#access](http://www.showa-u.ac.jp/about_us/campus/index.html#access)

企画：木内 祐二 先生（昭和大学医学部）、狭間 研至 先生（ファルメディコ(株)）

日本アプライド・セラピューティクス学会 OTC薬検討委員会

一般社団法人 薬学共創未来人財育成機構（共催）

#### 概要

##### 1) 「頭痛」に対する臨床判断

患者からの情報収集と疾患の推測、患者に対するトリアージのプラン作成

— グループ討議とロールプレイを中心に —

##### 2) 「頭痛」の基礎学習

## 入門コース 募集要項

募集人数：一般 40名（1グループ7名程度）プリセプター（1回以上参加した方）10名

参加費：会員・準会員 5,000円 非会員：10,000円

参加申込：メール件名を「臨床判断ワークショップ2017 頭痛 参加希望」として、所属、氏名、会員/準会員/非会員、一般かプリセプターか選択し、連絡用アドレスをご記入のうえ、下記アドレス宛お送りください [apusera\\_ws01@yahoo.co.jp](mailto:apusera_ws01@yahoo.co.jp)

詳細は、申込者に追ってお送りいたします。

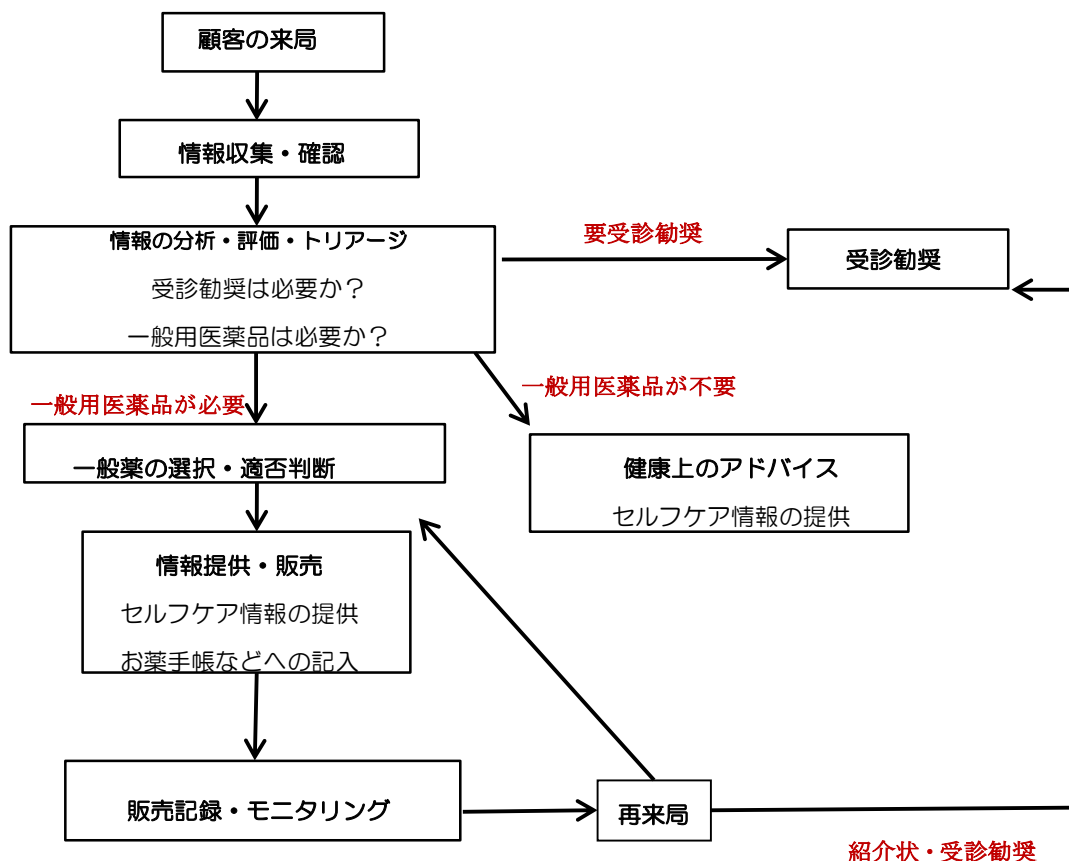
参加締め切り：10月17日（火）18：00まで（先着順）

## アドバンスコース

アドバンスコースは臨床判断で OTC 薬が適当であると判断された来局者に対し、次のステップとして、適切な OTC を選択、販売、販売後のフォローを行うことができることを目的に取り組みます。

『薬剤師の臨床判断ワークショップ』に引き続き、レベルアップのためのワークショップと位置づけ企画いたしました。

ワークショップ内容のイメージ：



日時：2017年10月21日（土）15:00～17:30（受付開始：14:30）

会場：昭和大学 旗の台キャンパス 2号館 4階ラーニング・コモンズ 東京都品川区旗の台1-5-8

[http://www.showa-u.ac.jp/about\\_us/campus/index.html#access](http://www.showa-u.ac.jp/about_us/campus/index.html#access)

企画：坂口 真弓 先生（みどり薬局, 東京薬科大学客員教授）、山岡 和幸 先生（前橋北病院）

日本アプライド・セラピューティクス学会 OTC 薬検討委員会

一般社団法人 薬学共創未来人財育成機構（共催）概要

- 1) 頭痛に対する OTC 薬販売方法について（講義）
- 2) 頭痛に対する OTC 薬の選び方（小グループ討議）
- 3) 頭痛に対する OTC 薬の勧め方（小グループ討議/ロールプレイ）

### アドバンスコース 募集要項

募集人数：15名（臨床判断WSを1度受講された方に限ります）

参加費：会員・準会員 2,000円 非会員：5,000円

参加申込：メール件名を「臨床判断ワークショップ2017 アドバンスコース 頭痛 参加希望」として、所属、氏名、会員/準会員/非会員、連絡用アドレスをご記入のうえ、下記アドレス宛お送りください [apusera\\_ws01@yahoo.co.jp](mailto:apusera_ws01@yahoo.co.jp)

詳細は、申込者に追ってお送りいたします。

参加締め切り：10月17日（火）18:00まで（先着順）

○締め切り以降のキャンセルでは、参加費をお支払いいただきます。

共催：一般社団法人薬局共創未来人財育成機構

アプライド・セラピューティクス学会が行っています、『OTC 薬、プライマリケアを対象とする薬剤師の臨床判断ワークショップ認定指導者制度』の研修となっています。

一般社団法人薬局共創未来人財育成機構薬剤師生涯研修センター 研修認定単位シール をお出しします。

日本アプライド・セラピューティクス学会 OTC 薬検討委員会

日本アプライド・セラピューティクス学会ホームページ：<http://www.applied-therapeutics.org/>